



平成 14 年 9 月 6 日

各 位

ハイブリッド・サービス株式会社  
代表取締役社長 永 瀬 則 幸  
(コード番号：2743)

問い合わせ先  
取締役管理部長 道 下 寛 一  
電 話 番 号 03 3262 6827

## 平成 14 年 12 月期業績予想について

平成 14 年 12 月期 (平成 14 年 1 月 1 日 ~ 平成 14 年 12 月 31 日) における当社の業績予想は、次のとおりであります。

[ 通 期 ]

(単位：百万円・%)

項目	決算期	平成 14 年 12 月期 (予想)		平成 13 年 12 月期 (実績)		
			構成比	前年比		構成比
売 上 高		17,600	100.0	114.5	15,374	100.0
営 業 利 益		740	4.2	114.2	648	4.2
経 常 利 益		708	4.0	114.1	621	4.0
当 期 純 利 益		400	2.3	126.9	315	2.1
1 株 当 た り 当 期 純 利 益		7,584 円 24 銭		250,537 円 86 銭		
1 株 当 た り 配 当 金		2,000 円 00 銭		10,000 円 00 銭		

- (注) 1 . 平成 13 年 12 月期の 1 株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出し、平成 14 年 12 月期の 1 株当たり当期純利益は公募株式数を含めた予定期末発行済株式数 52,800 株により算出しております。
- 2 . 平成 14 年 2 月 12 日付けをもって、株式 1 株につき 20 株の分割を行っております。

ご注意：この文章は当社の平成 14 年 12 月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。  
投資を行う際には、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願い致します。

## 【平成 14 年 12 月期業績見通しの前提条件】

### ( a ) 全般的な見通し

当社事業の属するマーケティングサプライ市場は、パソコンの出荷台数およびプリンタ出荷台数の伸長率は低下傾向にあるものの、依然、市場規模は拡大しており、これに伴いマーケティングサプライ品(プリンタ印字廻りの消耗品)需要も一層の伸長が見込まれております。しかし、一方で低価格化が進行し、金額ベースにおける市場規模の伸長率は鈍化することが予想されます。

### ( b ) 売上高

当社は、上記の市場環境・動向に対して慎重な見方をする一方で、営業戦略および購買戦略等を相互に勘案し、営業所別、得意先業態別、商品区分別に展開したうえで売上高計画を策定いたしました。その結果、平成 14 年 12 月期の売上高は 17,600 百万円(前期比 14.5%増)を見込んでおります。

### ( c ) 売上原価

当社はグローバルな商品調達力とバイイングパワーを活かし調達コストの低減に注力しておりますが、市場における低価格化の進行を鑑み、売上原価率を 89.3%(前期比 0.1%増)と算定いたしました。その結果、平成 14 年 12 月期の売上原価は 15,709 百万円(前期比 14.5%増)を見込んでおります。

### ( d ) 販売費及び一般管理費

変動費は売上高に対する一定比率をもって算出し、固定費は費用項目毎の詳細な積み上げをもって算出しております。人件費は、要員計画に基づく増減員と定期昇給率 3%をもって算出しております。減価償却費は、既存固定資産の償却に設備投資計画に基づく新規取得分を加味して算出しております。その他販売費及び一般管理費は、過去の実績および経営戦略に基づく特別な費用支出等を相互に勘案し算出しております。その結果、平成 14 年 12 月期の販売費及び一般管理費は 1,150 百万円(前期比 13.7%増)を見込んでおります。

ご注意：この文章は当社の平成 14 年 12 月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。  
投資を行う際には、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願い致します。